



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 注意

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 斜面に設置しないでください。自走し転倒する恐れがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。
- 防水構造ではない為、雨や水滴がかかる場所には設置しないでください。機器が破損する恐れがあります。

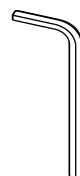
●使用方法 注意

- 本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルトの緩みがないか定期点検を実施してください。

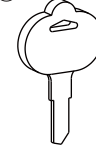
セット内容

番号	部 品 名	数量
①	六角レンチ	1ヶ
②	収納BOX鍵	2ヶ

①



②



1. ディスプレイ搭載手順

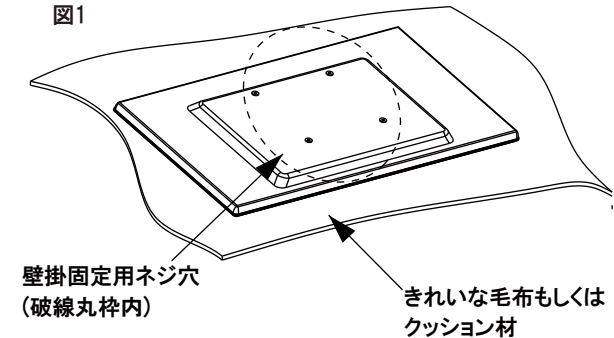


注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
 - 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
 - ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

図1



- 本体よりディスプレイ取付金具を取り外してください。固定している固定ボルトの上段は取り外し、下段は緩めると取り外すことができます。(図2)

- ディスプレイ背面の取付穴にディスプレイ取付金具を合わせ、付属のディスプレイ固定ネジにてしっかりと固定してください。(図3)
- ※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。

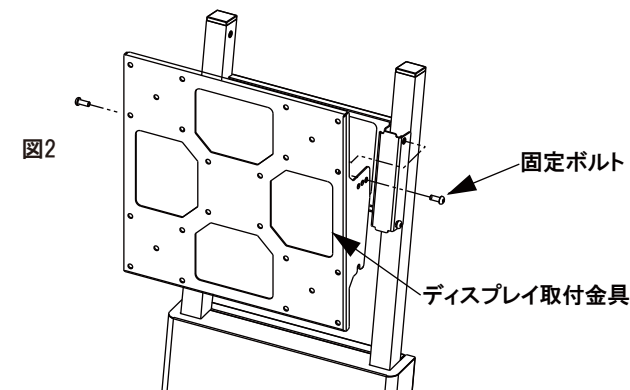
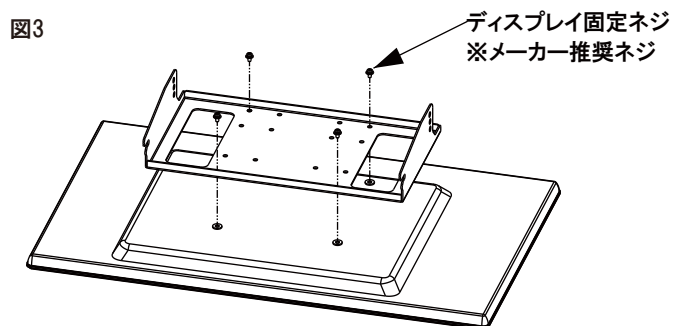


図3



注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

- ディスプレイの高さは調整可能です。ディスプレイ固定金具のボルトを緩めて固定金具をはずし、取り付けたい高さにボルトを取り付けて再度ディスプレイ固定金具を固定してください。(図4)
 - ディスプレイ取付金具を付け終えたら、ディスプレイを二人以上の作業で支え、ディスプレイ取付金具をはずした要領で再度固定してください。(図5)
- ※0°、5°、10°で角度の変更が可能です。(図6)
※100mmピッチで高さの変更も可能です。(図6)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認し、固定ボルトはしっかりと固定してください。

図4

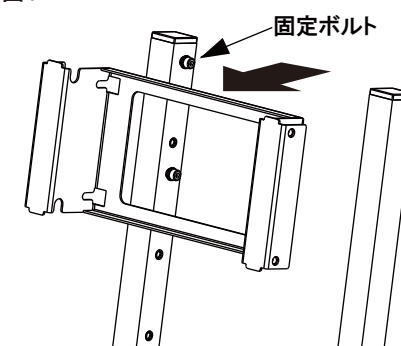


図5

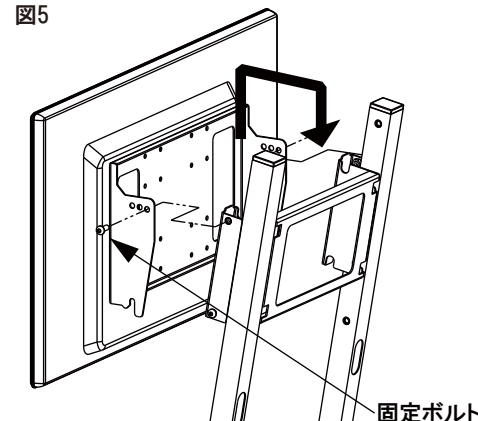
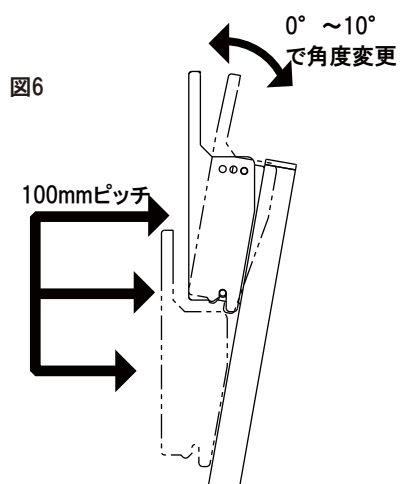


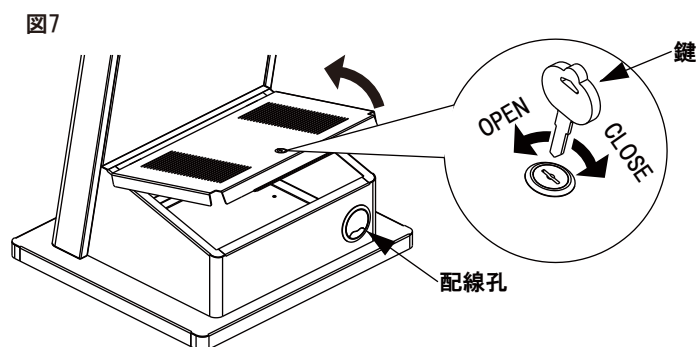
図6



2. 機能

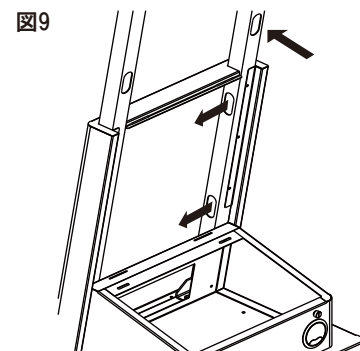
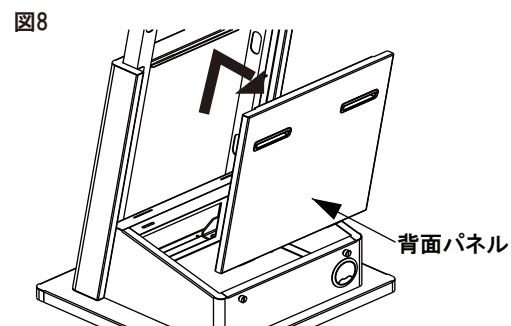
1 再生機収納BOX

- 再生機は本体背面にある再生機収納BOXへ収納できます。
- 収納BOXの天面鍵穴に付属の鍵を差込み、開錠し上蓋をあけてください。(図7)
- ※電源ケーブルは配線孔から通して外へ出すことが可能です。



2 ケーブル引き回し

- 本体背面のパネルをはずしてください。取っ手をつかみ引き上げると外れます。(図8)
- ケーブルをフレーム背面の穴からパイプの中を通してパネル内部に引き込んでください。(図9)
- ※パイプが通らないケーブルは無理に通さず配線孔から通してください。



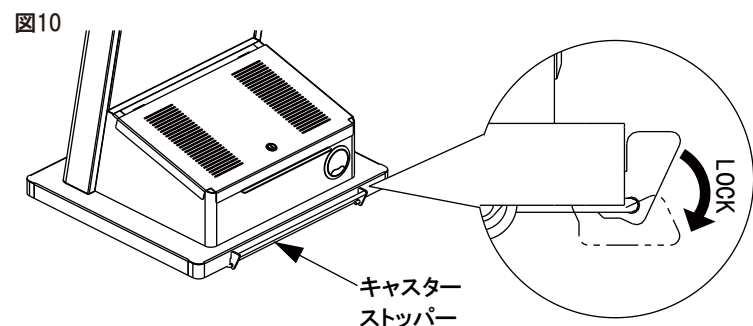
3 キャスターストッパー



注意

- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置するとストッパーが効かない場合があります。

- ベース背面にあるキャスターストッパーを踏むとストッパーがかかります。スタンド上部を後から押すと解除できます。(図10)



3. 仕様図

